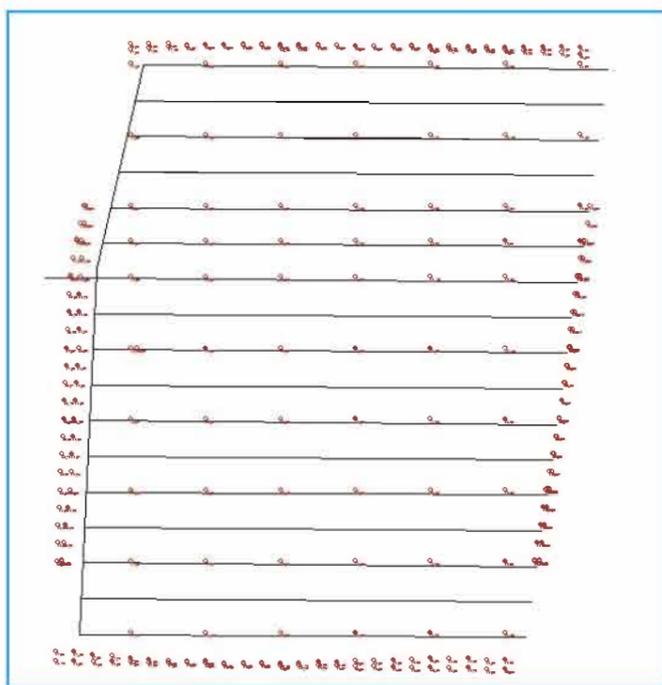
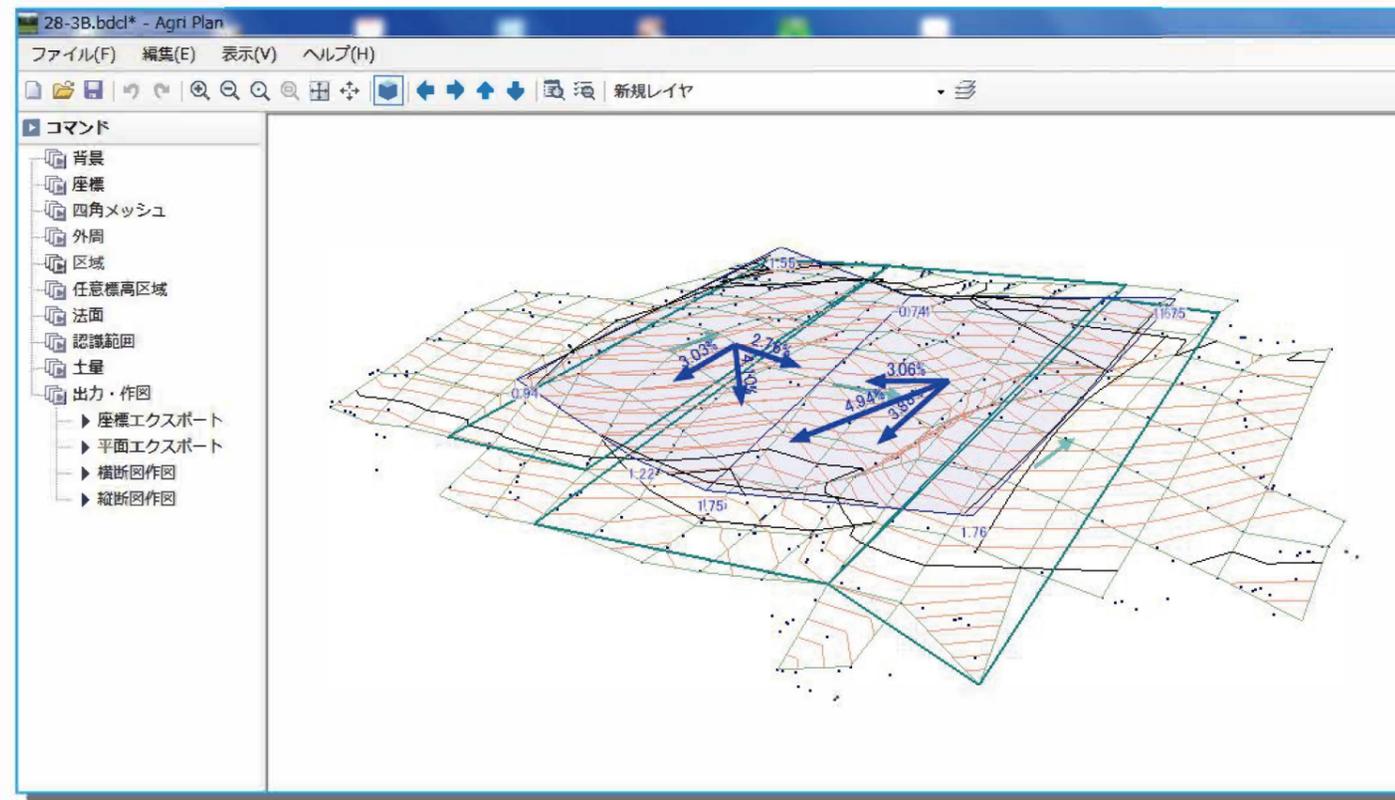


暗渠システムに計画の座標データを読み込み、暗渠設計を行ったものです



振興局対応 整地工設計システム AGRI-PLAN



- 3Dモデルでの設計システム
- 振興局対応 メッシュ土量計算（横断法）
- 一面計画および任意形状計画に対応
- 現況等高線発生機能
- 外周摺り付けは多数の手法が可能（全外周摺り付けも対応）
- 面計画は複数の分割が可能
- 自動土量バランス計算
- 運土計算機能
- 横断図・縦断図・平面図（参考図）計算書の作成
- 計算結果を暗渠システムに移行する
- **AGRI-3D**（当社システム）と組み合わせて自由度の高い設計が可能

●動作環境

- OS** Microsoft® Windows10 / Windows8/8.1 / Windows7 (各 OS 全て日本語版 32bit/64bit)
- グラフィックボード** オンボード以上推奨
- 記憶媒体** HDD 10GB 以上推奨
- メモリー** 4GB 以上推奨
- プロセッサ** Intel Core i3 以上または AMD A8 以上推奨
- ディスプレイ** 1024×768 以上の解像度推奨

※インストール時にCD-ROMドライブを使用します。 ※USBプロテクター用にUSB規格1.1準拠のポートを1つ使用します。
 ※Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国またはその関連会社の商標です。
 ※インテルおよびIntel Coreは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。 ※AMDは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。

URL www.miraisystem.jp/
株式会社 未来システム工房
 本社 〒065-0022 北海道札幌市東区北22条東3丁目1-35
 ハイテクビル・さっぽろ141
 Tel 011-792-5211 Fax 011-792-5555
 関東営業所 〒260-0045 千葉県千葉市中央区弁天1-15-3
 ビズサークル千葉駅前オフィス33号
 静岡営業所 〒421-1215 静岡県静岡市葵区羽鳥5丁目14-37
 大阪オフィス 〒533-0014 大阪府大阪市東淀川区豊新3丁目13-7-202
 九州営業所 〒811-3103 福岡県古賀市中央3丁目7-8

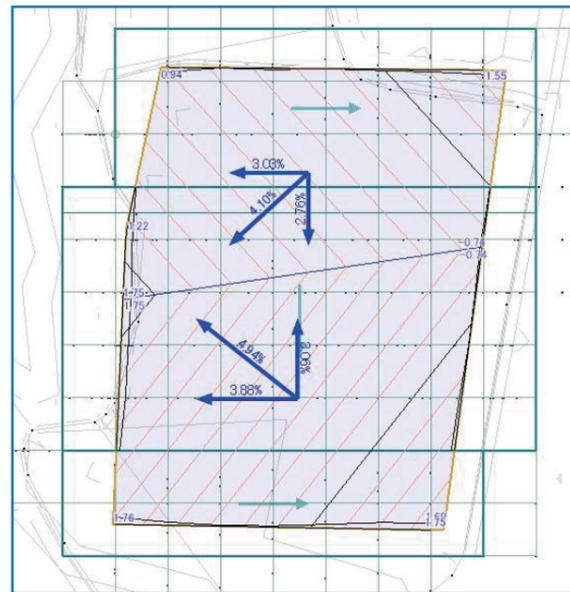
販売元

- 背景
 - ▶ ラスタ読み込み
 - ▶ ラスタ削除
 - ▶ ラスタ2点補正
 - ▶ **ラスタ3点補正**
 - ▶ ベクタ読み込み
 - ▶ ベクタ削除
 - ▶ ベクタレイヤ設定
- 座標
 - ▶ インポート
 - ▶ 追加インポート
 - ▶ 全削除
- 四角メッシュ
 - ▶ メッシュ認識
 - ▶ メッシュ再認識
 - ▶ 削除
- 区域
 - ▶ 初期化
 - ▶ レイヤコピー
 - ▶ 分割
 - ▶ 結合
 - ▶ 高さ指定
 - ▶ 勾配指定
 - ▶ **縦横勾配指定**
 - ▶ 分割線計算
 - ▶ 接合計算 (勾配方向固定)
 - ▶ 接合計算 (勾配固定)
 - ▶ CSVエクスポート
- 任意標高区域
 - ▶ インポート
- 法面
 - ▶ 外周設定
 - ▶ 外周削除
 - ▶ 外周端点移動
 - ▶ 外周端点挿入
 - ▶ 外周端点削除
 - ▶ 法設定変更
 - ▶ 一括法設定変更
 - ▶ 法有効無効切替
 - ▶ 擦付法追加
 - ▶ 擦付法削除
- 横断
 - ▶ 認識範囲追加
 - ▶ 認識範囲削除
 - ▶ 補助線追加
 - ▶ 補助線削除
 - ▶ 確認
- 土量
 - ▶ 土量計算
 - ▶ 土量バランス計算
 - ▶ 横断調整
 - ▶ 断面距離編集
 - ▶ 土量合成
 - ▶ 運土計算
 - ▶ 運土全削除
- 出力・作図
 - ▶ 座標エクスポート
 - ▶ 平面エクスポート
 - ▶ 横断面作図
 - ▶ 縦断面作図

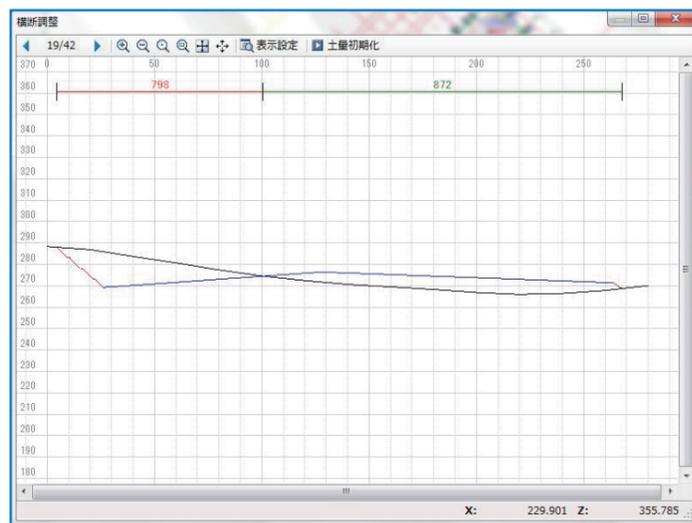
豊富なメニュー群

作業手順が並んでいてわかりやすい処理ができます

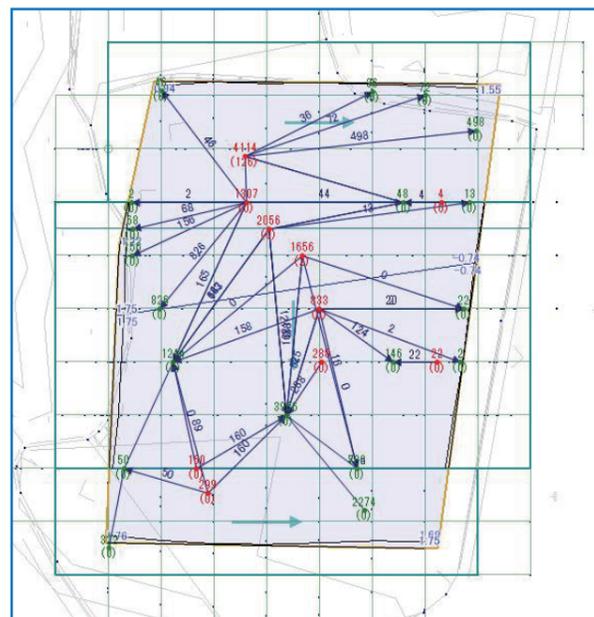
右のように計画面を複数面に分割して、その面を自由に摺り付けることができる土量計算の本体部と両側の端部の範囲が設定されています



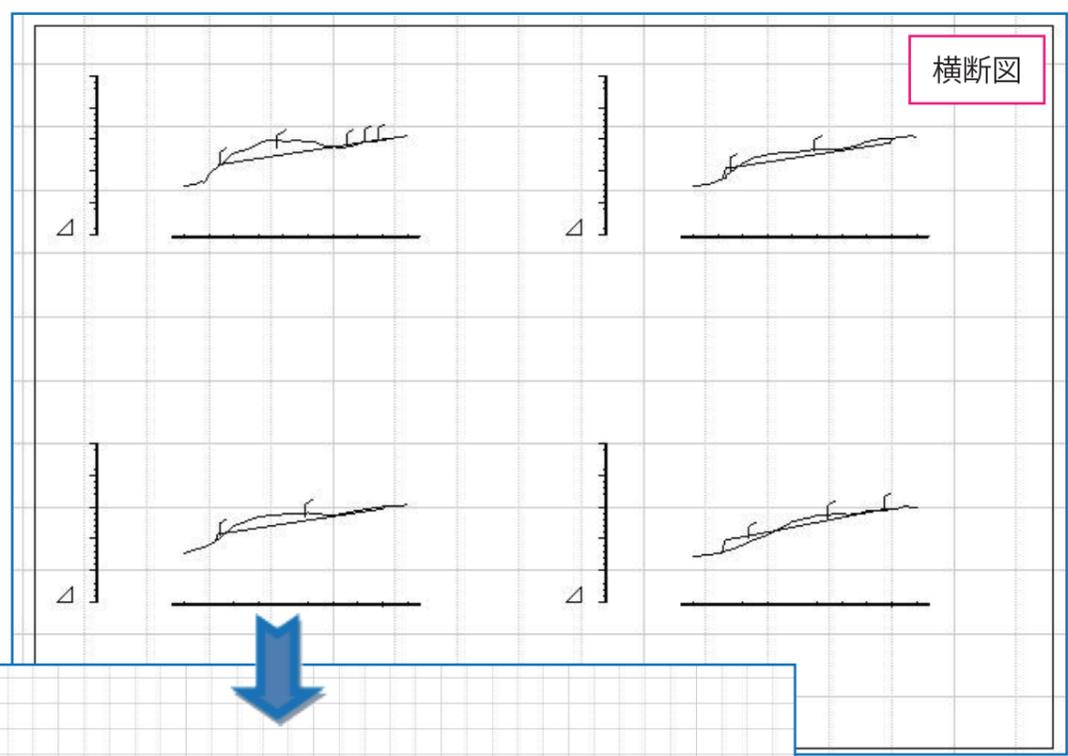
横断面の確認です
この時点で土積の確認も行えます



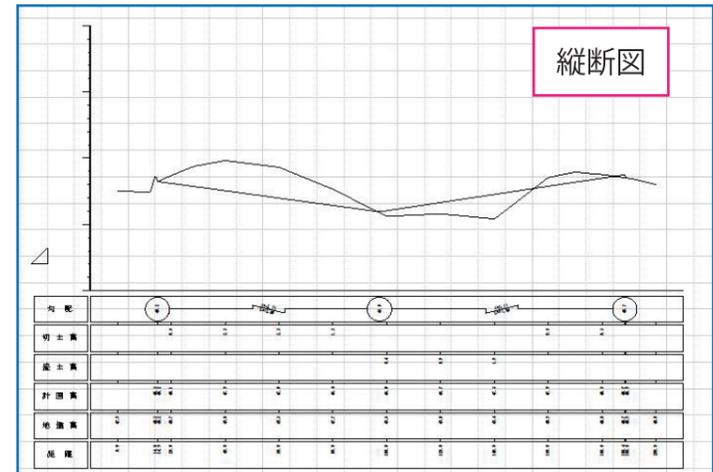
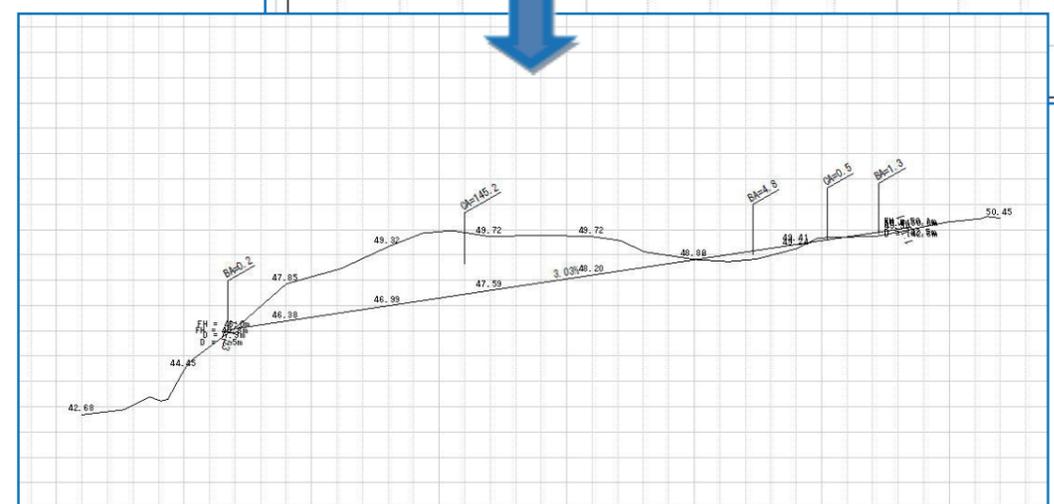
運土計画です
端部の土量は必要であれば合成してまとめることもできます



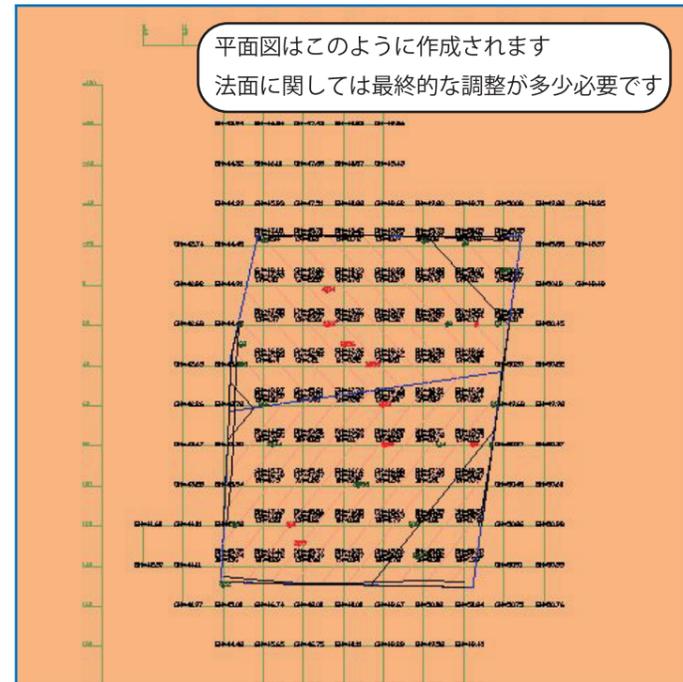
作図機能
成果品に近い形が自動的に作成されます



横断面図



縦断面図



平面図はこのように作成されます
法面に関しては最終的な調整が多少必要です